

みんなの未来へ SDGsアクション

SDGs…Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)

SDGsとは、持続可能で誰ひとり取り残されない、よりよい社会を目指す国際目標。みんなので力を合わせて、大切な自然や文化、人々の関わりなどを維持することが、みんなが笑顔でい続けられる豊かな未来につながります。SDGsの達成につながる農業やJAの取り組み、地域の組織活動などをお伝えします。

小菊の資材の規格を見直し試験出荷を開始



今年度から、小菊を出荷するときの資材の規格を見直し、コストダウンや省資源化を図る試験を始めました。これまでは専用の保護紙を使用していたところを新聞紙でも可能とし、また、一部品種で大箱による出荷試験を行っています。農業用資材が値上げするなかで生産コストの低減を図り、同時に輸送効率の向上や段ボールの処分などにかかるコストの削減をすることで、環境負荷の少ない出荷体制を目指します。7月12日(水)に行われたお盆向け菊の集荷説明会では、生産者が出荷規格を見比べて意見を交わしました。



袋ネギで訴求力アップ

作業効率向上や葉割れ防止なども図る

7月21日(金)から、新たに袋入りのネギの出荷が始まりました。当JA産のネギにはこれまで袋の出荷規格がありませんでしたが、売り場での産地のPR力を高めるため、「なまはげ」をメインにした袋ができました。収穫後の作業効率の向上に加えて、テープの結束作業や箱詰めで起こりやすい葉の割れを抑え、規格外品の発生の防止も図っています。夏ネギでは8月中旬までの週3回に計6,500袋を出荷し、秋冬ネギの出荷期間や市内のイベント、直売所の出張販売などでも取り扱います。



秋田市内の「いとく」「ナイス」の一部店舗で販売しています。



AKITA SDGs

JA秋田なまはげは
秋田県SDGsパートナーです

JA役職員との意見交換会

7月6日(木)、本部役員と当JAの役職員との意見交換会がJA秋田なまはげ会館で行われました。女性部活動の活発化やよりよいJA運営のため、女性部員が普段JAを利用して感じたことや利便性の向上策、老朽化した施設への要望などを伝えました。JA役職員からは女性部に求める役割などが呼び掛けられました。



「タオル1本運動」タオルエプロンづくり



「タオル1本運動」で集まったフェイスタオルを、本部役員がミシンで縫ってゴムひもを通し、タオルエプロンに仕立てました。今年も女性部員の皆様から多くの未使用タオルを持ち寄っていただき、ありがとうございました。タオルエプロンは今後、管内の福祉施設に寄付します。

\\ 私たちと一緒に活動しませんか! /

「当JA女性部に興味がある」「活動の様子を見学してみたい」という方は、お気軽にお近くの女性部員もしくは女性部事務局(営農企画課:018-832-6652)まで♪

キラッと女性部

女性部の活動の様子をお届けします!

「JAみどりの広場」で女性部員が料理を披露

AKT秋田テレビ「JAみどりの広場」の7月15日(土)放送回に、追分地区の安田京子さんが出演しました。ナスやトマトなどを使った「夏野菜のトマトカレー煮込み」を披露し、アナウンサーとの軽快なトークで番組を盛り上げました。



今後の活動予定

河辺地区 軽スポーツ交流会

8月29日(火)午前10時～河辺支店2階
アグリサイズ、ポッチャ 他